



2023年12月11日

各 位

会 社 名 ギ グ ワ ー ク ス 株 式 会 社
本 社 所 在 地 東 京 都 港 区 虎 ノ 門 二 丁 目 10 番 1 号
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 村 田 峰 人
(コード番号 : 2375 東証スタンダード)
問 合 せ 先 取 締 役 常 務 執 行 役 員 小 島 正 也
管理本部長
(TEL 03-6832-3260)

合弁会社(株式会社Green Light)設立に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、秋元康氏、秋元伸介氏との共同出資による合弁会社設立を決議し、2024年1月(予定)より事業を開始いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 合弁会社設立の目的・背景

当社グループは、2023年9月11日公表の「日本直販株式会社(当社連結子会社)株式の一部譲渡ならびに秋元康氏の「総合プロデューサー」就任に関するお知らせ」のとおり、作詞家・プロデューサーである秋元康氏並びにその関係者と様々な協力体制を構築していく事に合意しております。

本合弁会社の設立はその一環で、共同出資による合弁会社を設立することで、より強固な協力体制を実現させるとともに、各種イベントの企画・運営やスタッフィング事業(ライブエンタメ事業)等の事業を進めてまいります。

ライブやコンサート、フェス、舞台やミュージカルといった集客を行うライブエンタメ事業は、新型コロナウイルスの感染拡大により、2020年、2021年は大きく落ち込んだものの、2023年には2019年の水準(6,295億円)まで回復、2025年の市場規模予想は約6,600億円とコロナ前を超えて拡大していくものと予測されております。(びあ総合研究所ライブ・エンタテインメント市場規模推移予測より引用・抜粋)

ライブエンタメ市場の拡大は、購入したモノやサービスからどのような経験・体験を得るかという「コト消費」だけでなく、その瞬間・場所・人でしか味わうことのできない価値を共有する「トキ消費」にも重きが置かれるようになっていくといった背景があると考えております。

ライブエンタメは、最先端のオンライン配信技術やVRライブ配信等、当社グループが得意とするIT領域での業務の宝庫であると同時に、イベントスタッフ等、ギグワーカー向けのスポット(単発短期)的な業務も多く、当社グループに登録している「ギグワーカー(登録スタッフ)」にとっても、業務領域が拡大し、当社の業績拡大にも寄与するものと考えております。

また、当社グループの実績に裏付けされた様々な教育ノウハウを提供することで、アイドルのセカンドキャリアの構築にも注力、飲食店、カフェ等の運営、縁日やバーベキュー等のイベント企画も視野に入れた事業展開も検討してまいります。

なお、設立する合弁会社(株式会社Green Light)は当社の連結子会社に該当することになりますので、併せてお知らせいたします。

2. 合弁会社の概要

| | |
|---------------|------------------------------------|
| (1) 名称 | 株式会社 Green Light |
| (2) 所在地 | 東京都港区西新橋2丁目11番6号 |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 小田原 洋彦 |
| (4) 事業内容 | 各種イベントの企画、運営 各部イベントのスタッフィングビジネス |
| (5) 資本金 | 3,000万円 |
| (6) 設立年月日 | 2023年12月中(予定) |
| (7) 出資比率 | 当社 51%、秋元康氏 35%、秋元伸介氏 14% |

3. 合弁先(共同出資先)の概要

| | |
|-------------------|---------------------------------------|
| (1) 氏名 | 秋元 康 |
| (2) 住所 | 東京都渋谷区 |
| (3) 職業の内容 | 作詞家、プロデューサー |
| (4) 上場会社と当該個人との関係 | 当社に対する1,500個(150,000株)の新株予約権を有しております。 |

| | |
|-------------------|------------------------------------|
| (1) 氏名 | 秋元 伸介 |
| (2) 住所 | 東京都千代田区 |
| (3) 職業の内容 | 株式会社Y&N Brothers 代表取締役社長 |
| (4) 上場会社と当該個人との関係 | 当社に対する500個(50,000株)の新株予約権を有しております。 |

4. 今後の見通し

本合弁会社設立に伴う2024年10月期の当社連結業績への影響は現時点ではありませんが、具体的な案件について、検討を継続しておりますので、今後開示すべき事項が生じた際は速やかにその内容を開示いたします。

以上